

## 2020年度 第2回 グローバル人材育成講座 実施報告

昨夏に引き続き、オンラインにて「SDGs をビジネスで実践！ ソーシャルビジネス発案講座」を開講した。第1回の定員から15名増員し40名で募集をしたところ、36名の申込みがあり、21名が受講した。前回より内容の充実を図るため4回連続プログラムとして開講した。

### 【概要】

社会課題を持続可能なビジネスで解決する「ソーシャルビジネス」の事例紹介から、なぜ今SDGsが重要なのか？どのように事業創造をするのか？を学び、チームでソーシャルビジネスを考案する。

### 【講師】

西井 香織氏 (NEWRON 株式会社 代表取締役 CEO、近畿大学 経営学部 非常勤講師)

### 【受講者数・内訳】

9大学・21名 (うち会員大学外・2名)

大学別：大阪大学3名/大阪府立大学1名/大阪学院大学1名/大阪樟蔭女子大学1名/  
摂南大学2名/関西大学5名/近畿大学6名 関西学院大学1名/同志社大学1名)

学年別：1年生4名/2年生8名/3年生3名/4年生3名  
大学院生3名

留学生：2名 (中国2名)

### 【実施スケジュール・内容】

	日程・時間	講義内容
第1回	3月1日(月) 15:00~17:00	・SDGsとその重要性の説明フィードバック ・ビジネス発案ポイント ・ソーシャルビジネス事例紹介 ・チームで解決する社会課題を選定 ・既存サービス分析
第2回	3月4日(木) 15:00~17:00	・ソリューション考案 ・ユーザーストーリー作成 ・ビジネスモデル設計
第3回	3月8日(月) 15:00~17:00	・ビジネスアイデアブラッシュアップ
第4回	3月11日(木)	・発表&フィードバック

### 【講義の様子】



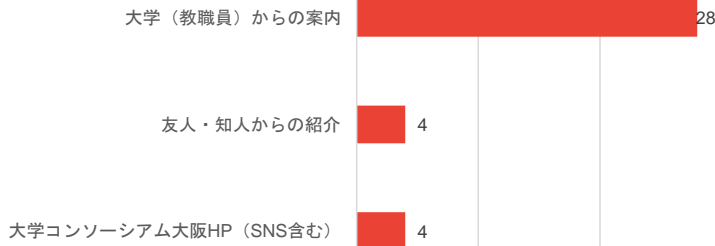
### 【受講者アンケート】

別紙のとおり

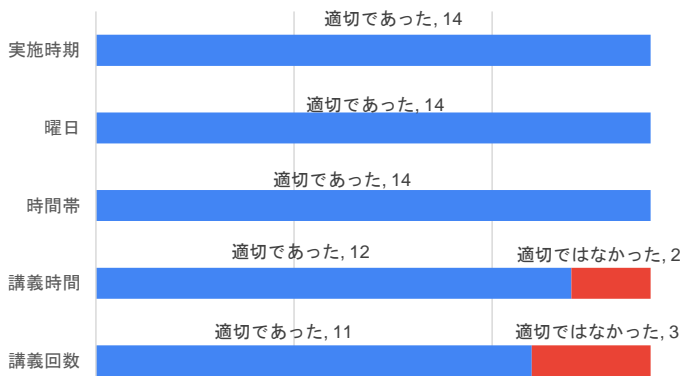
設問1.2: 回答者数 37名 (申込フォームより)

設問3以降: 回答者数 14名 回答率66.7%

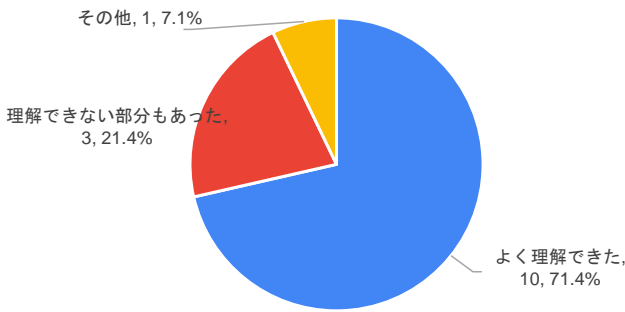
1.本講座を知ったきっかけ(複数回答可)



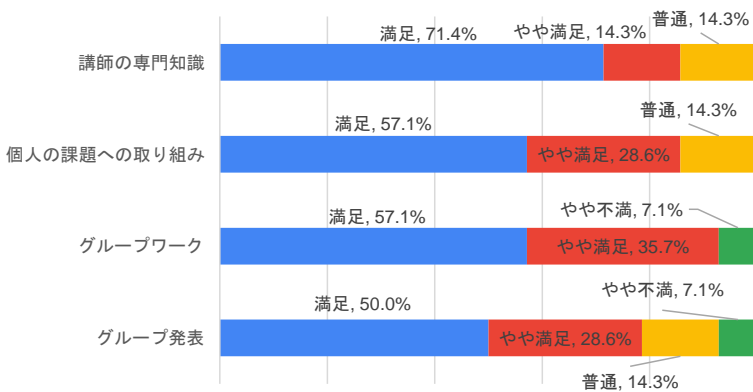
3.実施日程について



4.本講座の内容の理解度

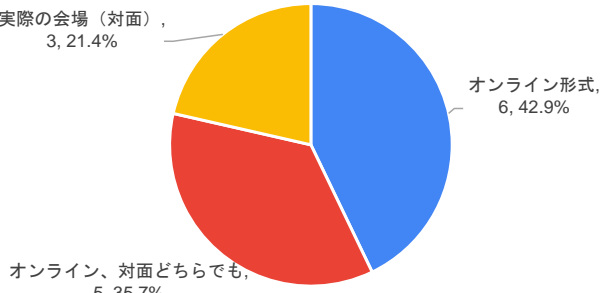


5.本講座の満足度



2.本講座を申し込んだ理由

- ・グローバル人材になるには知っておく知識を学びたい。
- ・将来創業したいために。
- ・以前チームで出場したSDGsコンテスト(関大と法政の合同開催)では、学内のウォーターサーバー利用を促進するプランを発表した。入賞できなかった経験を活かし、学生生活最後の機会として再び参加したいと考えている。またともに講座で学ぶさまざまな仲間と出会い、刺激を受けたい。
- ・社会問題を解決するために考え方を学びたい。
- ・SDGsや事業創造に対する視野を深められる点に興味を持ちました。
- ・環境工学科なので環境の事について学べ、他大学の人も交流できるいい機会だと思い申し込みました。
- ・SDGsについての知識をつけたい。
- ・これから社会課題を考える活動をしていくため、一度講座を通して経験しておきたかったから。
- ・どのようなビジネスモデルはSDGsと繋がっているか、知りたいです。
- ・ソーシャルビジネスについてやりがいが強そうってイメージを持っています。ソーシャルビジネスに関したイベントに参加したことなく、ワークなどのアウトプットを通してソーシャルビジネスについての知見を得るため。専門を工学系か環境系にするかの一つの判断材料にもしたいです。
- ・SDGsについて興味があり、同じ学生の皆さんの意見や考えに触れたいと思ったから。
- ・これからなにかを頑張っていこうとしている仲間と繋がりたいのと、ビジネスに興味があり、SDGsの分野にあまり詳しくないのでこの機会に学びたいという二点です。
- ・環境問題とビジネスに興味があります。アイデアを実装する経験をしてみたいので申し込みました。自分で作っていける人間になることを目指しています。
- ・Understand the management approach in Japan
- ・社会課題に対する理解を深めるため。
- ・SDGsの達成を目指す企業の実践事例に関して理解を深めるとともに、自身も持続可能な社会の為に何を生業とできるかを考えたい。
- ・ビジネス企画に興味を持っており、今回の講座を通じて視野を広げて能力を伸ばしたいと思います。
- ・グランドスタッフになることが夢なので、受けるべきだと思いました。
- ・社会教育の授業でSDGsに触れ関心を持ち、ビジネスの観点と成り立つまでの過程が気になったから。
- ・SDGsとはどのようなものなのか、これからの社会には何が求められているのかが知りたい。
- ・社会問題を解決するビジネスモデルの組み立て方について詳しく知りたいと思ったからです。
- ・全く想像がつかない課題解決は実際どのようなことに対しどう対応するのかなど具体的に知りたく、また、実践的な取り組みができることを期待しております。
- ・私自身起業を考えていて、事業内容をSDGsに結びつけたいと考えています。まだ事業構想があいまいで、より具体的な事業構想を練るきっかけになると思い参加を希望しました。
- ・私は、中国国籍のモンゴル民族という立場で、7歳から日本で暮らしているいわばマイノリティと言われる存在です。マイノリティであったがゆえに、幼少期からさまざまな社会の歪みに違和感を感じながら生きてきました。将来は漠然とソーシャルビジネスで起業を考えており、本講座を通してソーシャルビジネスの全体像を把握し、実践を通して、ソーシャルビジネスを知る状態から実践できる状態にしたいと考えております。
- ・講師の医学背景に興味を持って、なぜビジネスを展開していたか興味がある。グローバル人材とは、どのような知識を持っているかもしくは、持つべきかを知りたい。
- ・自分自身の将来設計をするきっかけを作ること。
- ・ソーシャルビジネスにとっても興味があったため、その情報を得たいと思ったから。また、実際にビジネスモデル設計するなど、今のうちに体験してみたいと思ったから。
- ・ソーシャルビジネスについてより詳しく知りたいです。
- ・SDGsについてもっと深く知り、得た経験を今後の活動に生かそうと思ったから。
- ・就活に役立つと思ったから。
- ・現在いろいろな社会問題が起きて、自分がそれに興味を持って、本講座に参加して、いろいろ勉強したいと思います。
- ・今の社会のこと、ビジネスのことを知りたいです。
- ・今後重要になるSDGsを軸とした社会変革について、理解を深めて実践に移せるようになるため。
- ・SDGsにどのようにアプローチしながら社会問題を解決する事業を創造するのかとも興味があった。事業を実現可能なレベルまで磨けるような講座を期待したい。
- ・SDGsの達成を目指す企業の実践事例に関して理解を深めるとともに、自身も持続可能な社会の為に何を生業と出来るかを考えたい。
- ・社会課題の解決に関する知見を得たり、それに関する議論のやり方を知るため。

<p><b>6.開催方法（オンライン）について</b></p>  <p>普通, 2, 14.3%</p> <p>参加しやすい, 2, 14.3%</p> <p>とても参加しやすい, 10, 71.4%</p>	<p><b>7.今後同様の講座・イベントに参加する時はどのような形式のものに参加したいか。</b></p>  <p>実際の会場（対面）, 3, 21.4%</p> <p>オンライン形式, 6, 42.9%</p> <p>オンライン、対面どちらでも, 5, 35.7%</p>
<p><b>8.本講座を受講し、学んだことや良かった点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今まであまり触れてこなかった、SDGsという話題に触れることができたことが良かったです。また、社会課題に対して新規事業を考えるという切り口で考えることができたので普段の社会課題に対する見方とは違う見方をできたのでこれから日々生活をしていく上でビジネスという切り口の考え方を意識して生活したいと思います。</li> <li>これまで触れたことのない社会問題について知るきっかけを得られて良かったです。</li> <li>ソーシャルビジネスについて概念を知るきっかけになったのが良かったです。</li> <li>ソーシャルビジネスというものを自体で考えるのが初めてだったので、どうやって儲けるか、どこにニーズがあるか、など考えるのは楽しかったです。また発案にあたっていろいろな既存サービスであったり、課題の原因などを調べることを通じて世界を知るいい機会になりました。チーム活動ができたのも自分にとっては収穫でした。もともとチームディスカッションをまとめるのがすごく下手で、いろいろな失敗を重ねてきましたが、少しは成長を感じられたグループ活動でした。</li> <li>ソーシャルビジネスモデルに関して初めて聞きました。今回の講座でSDGsに関することもたくさん学びました。</li> <li>自分はあまりビジネス・社会問題に関しての知識がなく、グループワークでも知らない専門用語やビジネス用語が飛び交い正直難しかったです。同年代の人ちと1つのサービスを考えることによって、自分の主体性のなさと、スキル不足、知識不足を学びました。本当に良い機会を頂きました。ありがとうございます。</li> <li>今回、タイムラインの重要性を実感しました。あらかじめタイムラインを設定してちゃんと進めていくことで、しっかりと形になっていくのを体感することができました。また、できる人に教えていただきながら壁打ちしていることでどんどんブラッシュアップされていくんだなというのを感じました。すごく楽しかったです。あと、いろんなサイトや事例を知れたのが、自分で調べるのが大変なので良かったです。</li> <li>今まで何となく考えていたビジネスを初めて会ったみんなと考える中身をブラッシュアップしていく作業は、他大学で全く異なる専門知識をもった学生同士だからこそだと思います。先生や講師の先生もしっかりとフィードバックをしてくださり、良い刺激を得られたと共に、未来に向けてのイメージ像が鮮明になったように思います。</li> <li>オンラインであったからこそ参加しやすかったと思います。まだまだ世界には誰も見たことがないようなビジネスチャンスが転がっていて、今回の講座でその片鱗を覗くことができたと思います。1回2時間で4日間の短い時間でしたが内容はモリモリで、毎時間充実感がありました。もっと学びたかったです。</li> <li>ソーシャルビジネスを学ぶだけでなく、ほぼ初対面の人と一緒に実際に作ってみる過程が有意義であった。チームで課題を終えるには苦労しましたが、協力的で助かったし楽しめた。</li> <li>ソーシャルビジネスとは何かやビジネスを考える上で、マネタイズとターゲットのつなげ方を考える重要性を学んだ。</li> <li>世の中には、いろんなソーシャルビジネスがあることを知った。その中で、高齢者がしている落ち葉のビジネスについて、高齢者でもやろうと思えばこんなに社会にいい影響を与えて、利益も生み出すことができることが分かった。オンライン開催なので、家に居ながらにできてた。そのことが良かった。</li> <li>ビジネスの考え方</li> <li>他大学の人と関わる機会は初めてで、とても刺激を受けました。ありがとうございます。</li> </ul>	
<p><b>9. 講座の改善点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オフラインで他の班員との交流ができれば最高でした。</li> <li>せっかくの講座時間内に、各チームの作業時間を含めてしまうのは勿体ない気がしました。スライド等の作業時間は含めないほうが良いと思います。</li> <li>全4回という講座の性格上仕方ないかもしれませんが、少し時間が足りないと感じました。特に、ビジネス発案は初めてだったので、いろいろ勝手を理解しながらの受講だったので、もう少し時間が欲しいなと感じました。他のチームの方も同じようなことを言っておられました。</li> <li>最後の発表とフィードバックの時間はもうちょっと長ければいいなと思います。</li> <li>グループワークが何時までかをブレイクアウトルームに伝えるようにしてほしいです。（忘れるため）</li> <li>講座1つあたりの時間が短いので、講座を4回から5、6回に分けると良いと思う。</li> <li>ソーシャルビジネスにはどんなものがあるかについて、西井さんからだけでなく、事務局の方からどんなものがあるかお聞きしたかった。</li> </ul>	